

福山市教育委員会会議（第11回）議事日程

2024年（令和6年）2月7日  
午前10時00分 於：教育委員室

日程第1	教育委員会会議録の承認について	
日程第2	教育長の報告について	
	教育長報告	1
	事務局報告	
	1 2023年度（令和5年度）広島県児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等調査について	3
	2 学校図書館整備事業について	8
	3 福山市立福山中学校入学者選抜受検状況について	12
	4 2024年度（令和6年度）福山市立幼稚園入園申込状況について	13
日程第3	議第41号 誠之奨学金貸与規程の一部改正について	14
* 日程第4	議第42号 教育委員会の職務権限に属する事務の補助執行に係る協議について	
* 日程第5	議第43号 市長の職務権限に属する事務の委任に係る協議について	
* 日程第6	議第44号 議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について	
* 日程第7	議第45号 福山市社会教育委員の解嘱及び委嘱について	
* 日程第8	議第46号 福山学校元気大賞の被表彰者の決定について	
* 日程第9	議第47号 臨時代理の承認を求めることについて（教職員の人事）	
* 日程第10	議第48号 臨時代理の承認を求めることについて（教職員の人事）	
* 日程第11	議第49号 臨時代理の承認を求めることについて（教職員の人事）	

\* は非公開予定

教育長報告

12月	21日	木	福山学校元気大賞部門賞表彰（網引小，中条小） 学校訪問（新市中央中，駅家小，駅家中，山手小）
	22日	金	福山学校元気大賞部門賞表彰（柳津小，鳳中，東中）
	23日	土	
	24日	日	
	25日	月	
	26日	火	叙勲伝達式
	27日	水	学校訪問（日吉台小，南小）
	28日	木	仕事納め式
	29日	金	
	30日	土	
	31日	日	
1月	1日	月	
	2日	火	
	3日	水	
	4日	木	仕事始め式 新年互例会（福山ニューキャッスルホテル）
	5日	金	中学校長研修（ローズコム）
	6日	土	
	7日	日	二十歳の集い（リーデンローズ）
	8日	月	
	9日	火	学校訪問（想青学園）
	10日	水	
	11日	木	
	12日	金	学校訪問（城東中，大門中，加茂中，加茂小，神辺中，御幸小）
	13日	土	
	14日	日	福山消防出初式（草戸大橋下流芦田川左岸河川敷） 第15回ふくやま子ども「生きる」美術展表彰式（ふくやま美術館）
	15日	月	学校訪問（城東中，大門中，大津野小，城南中）
	16日	火	学校訪問（山南小，想青学園）
	17日	水	学校訪問（城東中，城北中，久松台小）
	18日	木	学校訪問（千田小，神辺西中）
	19日	金	学校訪問（想青学園，常石ともに学園，瀬戸小） 福山学校元気大賞部門賞表彰（向丘中）
	20日	土	
	21日	日	
	22日	月	校長面談
	23日	火	校長面談 福山市地区公立学校校長会連合会第2回研究大会（ローズコム）
	24日	水	校長面談

1月	25日	木	校長面談
	26日	金	校長面談 第2回広島県市町教育長会議（広島県庁）
	27日	土	
	28日	日	
	29日	月	校長面談
	30日	火	校長面談
	31日	水	校長面談 学校訪問（旭小）
2月	1日	木	校長面談 校長・主任研修（神辺文化会館）
	2日	金	校長面談
	3日	土	
	4日	日	
	5日	月	福山市善行児童生徒 全国中学校体育大会出場生徒 顕彰式
	6日	火	学校訪問（誠之中，曙小，川口東小，済美中） 初任者研修（人権交流センター）
	7日	水	第11回教育委員会会議 初任者研修（人権交流センター）

1 2023年度（令和5年度）広島県児童生徒の体力・運動能力，運動習慣等調査結果

(1) 対象

小学校5年生及び中学校2年生

（小学校5年生に義務教育学校5年生，中学校2年生に義務教育学校8年生を含む。  
以下同じ。）

(2) 実施期間

2023年（令和5年）4月から2023年（令和5年）7月まで

(3) 内容

ア 児童生徒アンケート調査

イ 新体力テスト

小学校5年生：8種目

中学校2年生：9種目

〔 ①握力 ②上体起こし ③長座体前屈 ④反復横とび ⑤20mシャトルラン  
⑥50m走 ⑦立ち幅とび ⑧ボール投げ ⑨持久走（中学校のみ） 〕

(4) 本市の結果

ア 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツへの意識

(ア) 学年別の状況 (%)

対象	アンケート項目	2022 (R4)	2023 (R5)
小学校 5年生	運動（体を動かす遊びを含む）や スポーツをすることが嫌い，やや嫌い。	10.4	9.3
	体育の授業が楽しくない，やや楽しくない。	6.9	6.6
中学校 2年生	運動（体を動かす遊びを含む）や スポーツをすることが嫌い，やや嫌い。	17.1	17.0
	体育の授業が楽しくない，やや楽しくない。	12.4	11.0

(イ) 男女別の状況 (%)

対象	アンケート項目	2022 (R4)	2023 (R5)
男子	運動（体を動かす遊びを含む）や スポーツをすることが嫌い，やや嫌い。	10.0	9.7
女子		17.5	16.1

小学校5年生，中学校2年生ともに，「運動をすることは嫌い」「授業が楽しくない」と回答した割合は昨年度より減少している。

## イ 体力

### (ア) 小学校5年生

対象	年度	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	総合評価	
										合計点	段階
男子	R5	16.15	19.62	33.59	41.60	47.08	9.36	154.48	21.26	53.43	C
	R4	16.36	19.24	33.58	40.42	45.48	9.48	153.27	21.78	52.78	C
女子	R5	16.10	18.63	37.69	39.98	37.98	9.61	147.83	13.96	55.43	C
	R4	16.26	18.31	37.67	38.74	37.14	9.67	146.38	13.58	54.67	C

※網掛けは昨年度以上。以下同じ。

※総合評価は、各記録を得点化し、合計した点数をA～Eの5段階で評価。以下同じ。

(別表参考)

### (イ) 中学校2年生

対象	年度	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	持久走 (秒)	総合評価	
											合計点	段階
男子	R5	29.38	26.02	43.13	51.49	76.63	7.90	201.45	20.49	411.77	41.41	C
	R4	29.47	26.29	44.67	52.41	76.45	7.92	200.96	20.25	419.64	41.77	C
女子	R5	23.49	21.48	46.21	46.45	50.09	8.90	169.10	13.07	308.88	47.88	B
	R4	23.13	22.07	47.06	46.86	49.28	8.94	167.46	12.73	312.50	47.67	B

小学校5年生は16種目中13種目、中学校2年生は18種目中11種目で、昨年度より記録が上回った。合計点は小学校5年生男女、中学校2年生女子で、昨年度より上回っているが、5段階評価では、小学校5年生男女は「C」、中学校2年生男子は「C」、女子は「B」で昨年度と同様である。

### (5) 考察

各学校が、授業や学校生活において、児童生徒が運動の楽しさを味わえるよう取り組んだため、対象学年において、昨年度より運動への意識が向上している。また、体力が向上した要因の一つとして、感染症対策が緩和され、学校教育活動において、マスクの着用を求めない等、制限なく活動できる環境になり、運動量や運動する機会が増加したことが考えられる。一方で、記録が下回った種目もあることから、授業等で運動量の確保も必要である。

これらのことから、引き続き授業を通して、児童生徒が運動やスポーツの楽しさを感じられるような工夫をするとともに、体力の向上を図っていくことが必要である。

### (6) 今後の取組

各学校は、自校の体力・運動能力、運動習慣等調査結果を基に作成した「子どもが主体となった体力向上計画」を活用し、取組・評価・改善を進めている。今後、成果につながっている取組を広めていく。

## 【成果につながっている学校の取組】

### 〔授業での取組〕

- ・導入で、楽しみながら体力をつけることのできる運動を継続して行う。
- ・自分の課題に合った運動の場を選択したり、自己の成長を感じたりすることができる場を設定する。
- ・場や教具の工夫を行い、自分の課題に合った場や自己決定ができる場などを用意する。
- ・ゲーム性を取り入れた活動の中で、体力の向上を図る。

### 〔授業以外での取組〕

- ・週に一度、ロングタイム昼休憩を設定し、外遊びを推奨する。
- ・児童会や上級生が中心となり、休憩時間に運動やレクリエーションに触れる機会を増やす活動を仕組む。
- ・スポーツを「見る・支える・知る」という視点から、家庭でスポーツを観戦することを啓発する。

(別表)

新体力テスト得点基準表

<小学校5年生>

男子

(網掛けは本市の状況)

握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	得点
26kg以上	26回以上	49cm以上	50点以上	80回以上	8.0秒以下	192cm以上	40m以上	10
23～25	23～25	43～48	46～49	69～79	8.1～8.4	180～191	35～39	9
20～22	20～22	38～42	42～45	57～68	8.5～8.8	168～179	30～34	8
17～19	18～19	34～37	38～41	45～56	8.9～9.3	156～167	24～29	7
14～16	15～17	30～33	34～37	33～44	9.4～9.9	143～155	18～23	6
11～13	12～14	27～29	30～33	23～32	10.0～10.6	130～142	13～17	5
9～10	9～11	23～26	26～29	15～22	10.7～11.4	117～129	10～12	4
7～8	6～8	19～22	22～25	10～14	11.5～12.2	105～116	7～9	3
5～6	3～5	15～18	18～21	8～9	12.3～13.0	93～104	5～6	2
4kg以下	2回以下	14cm以下	17点以下	7回以下	13.1秒以上	92cm以下	4m以下	1

女子

握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	得点
25kg以上	23回以上	52cm以上	47点以上	64回以上	8.3秒以下	181cm以上	25m以上	10
22～24	20～22	46～51	43～46	54～63	8.4～8.7	170～180	21～24	9
19～21	18～19	41～45	40～42	44～53	8.8～9.1	160～169	17～20	8
16～18	16～17	37～40	36～39	35～43	9.2～9.6	147～159	14～16	7
13～15	14～15	33～36	32～35	26～34	9.7～10.2	134～146	11～13	6
11～12	12～13	29～32	28～31	19～25	10.3～10.9	121～133	8～10	5
9～10	9～11	25～28	25～27	14～18	11.0～11.6	109～120	6～7	4
7～8	6～8	21～24	21～24	10～13	11.7～12.4	98～108	5	3
4～6	3～5	18～20	17～20	8～9	12.5～13.2	85～97	4	2
3kg以下	2回以下	17cm以下	16点以下	7回以下	13.3秒以上	84cm以下	3m以下	1

総合評価

段階	A	B	C	D	E
合計点	65以上	58～64	50～57	42～49	41以下

男子・女子

<中学校2年生>

男子

(網掛けは本市の状況)

握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横跳び (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	持久走 (秒)	得点
56kg以上	35回以上	64cm以上	63点以上	125回以上	6.6秒以下	265cm以上	37m以上	4' 59"以下	10
51~55	33~34	58~63	60~62	113~124	6.7~6.8	254~264	34~36	5' 00"~5' 16"	9
47~50	30~32	53~57	56~59	102~112	6.9~7.0	242~253	31~33	5' 17"~5' 33"	8
43~46	27~29	49~52	53~55	90~101	7.1~7.2	230~241	28~30	5' 34"~5' 55"	7
38~42	25~26	44~48	49~52	76~89	7.3~7.5	218~229	25~27	5' 56"~6' 22"	6
33~37	22~24	39~43	45~48	63~75	7.6~7.9	203~217	22~24	6' 23"~6' 50"	5
28~32	19~21	33~38	41~44	51~62	8.0~8.4	188~202	19~21	6' 51"~7' 30"	4
23~27	16~18	28~32	37~40	37~50	8.5~9.0	170~187	16~18	7' 31"~8' 19"	3
18~22	13~15	21~27	30~36	26~36	9.1~9.7	150~169	13~15	8' 20"~9' 20"	2
17kg以下	12回以下	20cm以下	29点以下	25回以下	9.8秒以上	149cm以下	12m以下	9' 21"以上	1

女子

握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横跳び (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	持久走 (秒)	得点
36kg以上	29回以上	63cm以上	53点以上	88回以上	7.7秒以下	210cm以上	23m以上	3' 49"以下	10
33~35	26~28	58~62	50~52	76~87	7.8~8.0	200~209	20~22	3' 50"~4' 02"	9
30~32	23~25	54~57	48~49	64~75	8.1~8.3	190~199	18~19	4' 03"~4' 19"	8
28~29	20~22	50~53	45~47	54~63	8.4~8.6	179~189	16~17	4' 20"~4' 37"	7
25~27	18~19	45~49	42~44	44~53	8.7~8.9	168~178	14~15	4' 38"~4' 56"	6
23~24	15~17	40~44	39~41	35~43	9.0~9.3	157~167	12~13	4' 57"~5' 18"	5
20~22	13~14	35~39	36~38	27~34	9.4~9.8	145~156	11	5' 19"~5' 42"	4
17~19	11~12	30~34	32~35	21~26	9.9~10.3	132~144	10	5' 43"~6' 14"	3
14~16	8~10	23~29	27~31	15~20	10.4~11.2	118~131	8~9	6' 15"~6' 57"	2
13kg以下	7回以下	22cm以下	26点以下	14回以下	11.3秒以上	117cm以下	7m以下	6' 58"以上	1

総合評価

段階	A	B	C	D	E
合計点	57以上	47~56	37~46	27~36	26以下

女子 男子



## 2 学校図書館整備事業について

### (1) 趣旨

子どもたちが、楽しく散策しながら、読みたい図書・必要な図書を手に取り、興味を広げたり、想像を膨らませたりする魅力ある学校図書館づくりを行うことで、「子ども主体の学び」を全ての教室で展開し、自分に合った学び方を選択しながら学ぶ意欲や知的好奇心を発揮できるよう、2019年度（令和元年度）から2023年度（令和5年度）までの5か年計画で、全ての学校図書館の整備を行うもの。

### (2) 事業実施前の課題

- ・休憩時間以外は施錠され、日常的に利用できる場になっていない。
- ・文学の図書が多く、蔵書構成のバランスが悪い。
- ・図鑑や資料等の情報が古く、教科の学びを深める調べ学習ができにくい。
- ・蔵書管理や貸出手続きが手書きで行われており、効率性が低い。

### (3) 事業内容

多様な学びの場の充実を図るため、赤木かん子さんの監修のもと、蔵書の充実等、学校図書館の環境整備を推進する。

- ・過ごしやすい落ち着く空間、明るく温かい環境づくり
- ・図書の探しやすさを優先した分類、使いやすさを優先した配置、配架
- ・バランスのとれた蔵書構成と正しい情報に触れるための選定、廃棄
- ・図書館の利活用促進、図書館の意義の理解を促す研修
- ・小中一貫教育学校図書館補助員の配置、図書管理システムの導入

### (4) 取組と成果

#### ア 常時開館

常時開館を推進したことにより、児童生徒が授業中や休憩時間にいつでも図書館を利活用し、読みたい図書、興味のある図書を手に取ることができるようになっている。

(%)

	校種	2019 (R元)	2023 (R5)
常時開館実施率	小	5.3	100
	中	2.9	70.0
	義	0	100
週1回以上利用する児童生徒※の割合	小・義前	11.3	42.3
	中・義後	5.3	16.2

※ 2019 (R元) は全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙の数値  
2023 (R5) は第三次福山市教育振興基本計画評価アンケートの数値

## イ 蔵書の充実

新しい情報が掲載された自然科学等の図書を充実させたことにより、教員が、図書館資料を活用した授業を計画・実施することができるようになっている。

(%)

	校種	2021 (R3)	2023 (R5)
図書館資料等を活用した授業を週1回以上行っている学校	小・義前	25.3	46.5
	中・義後	2.9	28.1

記載された情報が古い図書、破損した図書、利用頻度が低く複本がある図書の廃棄を行ったことにより、児童生徒が、読みたい図書を見つけやすくなり、貸出冊数が増加している。

(冊・%)

	校種	2019 (R元)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
1校当たりの平均貸出冊数	小	—	—	17.0	21.6	25.4
	中	—	—	3.6	5.0	6.7
	義	—	—	15.9	20.4	37.2
図書充足率	小	109.5	90.6	80.2	76.7	—
	中	111.9	87.8	66.1	60.1	—
	義	88.8	83.4	80.9	85.6	—

※2023年(令和5年)の図書充足率は、2月末時点の状況を集計予定

## ウ 小中一貫教育学校図書館補助員の配置

小中一貫教育学校図書館補助員を増員し、全校に配置したことにより、司書教諭と連携して、授業支援等を行うことができるようになっている。

(人・%)

	2019 (R元)	2023 (R5)
小中一貫教育学校図書館補助員数	24	40
小中一貫教育学校図書館補助員配置率	67.3	100

## エ 蔵書の一元管理

図書館管理システムを全校に導入したことにより、貸出返却・蔵書検索等がスムーズに行えるようになった。

(%)

	校種	2019 (R元)	2023 (R5)
図書管理システム導入校	小	78.9	100
	中	79.4	100
	義	100	100

#### オ 学校図書館運営委員会の設置

校長が学校図書館の館長としての役割を担い、図書の選定・廃棄方針を決定する等、計画的、組織的に図書館運営を行うために、学校図書館運営委員会を設置する。2023年度（令和5年度）を設置準備期間とし、2024年度（令和6年度）4月から全校設置し、運営を行う。

(校)

	校種	設置校	設置準備校
学校図書館運営委員会	小	14	55
	中	2	28
	義	0	2

##### (ア) 委員構成

校長、教頭、司書教諭、小中一貫教育学校図書館補助員、図書委員会担当教員、図書委員会児童、図書ボランティア、交流館主事等

##### (イ) 協議内容

- ・自校がめざす図書館像の設定
- ・図書館日誌に基づく分析と取組の決定
- ・バランスのとれた蔵書構成をめざした図書選定の実施

#### カ 改装校におけるアンケート調査

##### (ア) 児童・生徒の意見

- ・新しい図書がたくさんあり、読書に対する意欲がわいた。
- ・図書の表紙が見えるように並べてあり、読みたい図書を見つけやすくなった。
- ・図書館に行くと落ち着く。カーペットに座って読むことが好き。

##### (イ) 教職員の意見

- ・明るく楽しい雰囲気があり、ゆっくり過ごすことを目的に利用する子どもが増えた。
- ・子どもたちが選ぶ図書を見て、このようなことに興味をもっていたのかと気づくことがある。
- ・新しい図書は、数値や資料をそのまま授業で活用できる。
- ・授業で図書館を使うことが増えた。
- ・古い図書を廃棄したため蔵書が減った。新たな図書を購入し、冊数を増やしていく必要がある。

#### キ 各校における評価・改善

学校では、学校図書館日誌に、利用者数、貸出冊数、授業の活用状況等を記録し、図書館運営の改善に努めている。

#### ク パイロット校の取組

教育委員会が指定したパイロット校が、福山市学校図書館ガイドラインのもと図書館運営を行い、授業での活用や常時開館に向けた取組、学校図書館運営委員会の取組等を全校に向けて発信している。

#### (5) 今後の取組

- ・常時開館を全校で実施する。
- ・図書の充足率にも着目しながら、貸出の状況や教職員の意見等を聞き取り、蔵書の充実を図る。
- ・小中一貫教育学校図書館補助員を増員し、3校兼務を解消する。
- ・全ての学校が学校図書館運営委員会を設置し、組織的に学校図書館の運営を行う。

3 福山市立福山中学校入学者選抜受検状況について

入学年度	定員	志願者数	志願倍率	受検者数	受検倍率
2024年度 (令和6年度)	120人	403人	3.36倍	397人	3.31倍
2023年度 (令和5年度)	120人	408人	3.40倍	400人	3.33倍
2022年度 (令和4年度)	120人	397人	3.31倍	393人	3.28倍
2021年度 (令和3年度)	120人	441人	3.68倍	436人	3.63倍
2020年度 (令和2年度)	120人	442人	3.68倍	435人	3.63倍
2019年度 (平成31年度)	120人	499人	4.16倍	490人	4.08倍

4 2024年度（令和6年度）福山市立幼稚園入園申込状況について

2024年（令和6年）1月31日現在

区分	3歳	4歳	5歳	合計
2024年度幼稚園（7園）入園予定児童数	46	95	113	254
（参考）2023年度幼稚園（8園）入園児童数	50	105	120	275

※2023年度（令和5年度）は，2023年（令和5年）5月1日現在

## 議第41号

### 誠之奨学金貸与規程の一部改正について

誠之奨学金貸与規程の一部改正については、別紙のとおりとする。

#### ○改正の概要

##### (改正理由)

社会情勢や奨学金を必要とする者のニーズに対応するため、奨学金の貸与額を増額するとともに、入学時の負担軽減を図るための入学準備金を新設することに伴い、所要の改正を行うもの。

##### (改正要旨)

- 1 奨学金の貸与額を変更するもの。 (第3条関係)
  - (1) 国立又は公立の高等学校等に在学する者 1人月額2万円(現行1万円)
  - (2) 私立の高等学校等に在学する者 1人月額4万円(現行2万円)
- 2 入学準備金を新設するもの。 (第1条の2, 第19条から第21条関係)

5万円, 10万円, 15万円, 20万円, 25万円及び30万円の金額のうちいずれか希望する金額

##### (施行期日)

公布の日

(別紙)

教育委員会規則第 号

誠之奨学金貸与規程の一部を改正する規則

誠之奨学金貸与規程（平成18年教育委員会規則第1号）の一部を次のように改正する。

次の表の現行の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に、下線で示すように改正する。

改正後	現行
<p>(趣旨)</p> <p>第1条 この規程は、誠之奨学金基金条例施行規則（昭和43年規則第30号）第2条及び福山市教育委員会に対する事務委任規則（昭和41年規則第92号）第4号の規定に基づき、<u>学資</u>の貸与に関し必要な事項を定めるものとする。</p> <p><u>(学資の種類)</u></p> <p>第1条の2 <u>学資の種類は、次のとおりとする。</u></p> <p><u>(1) 奨学金 授業料その他の修学に関して必要な資金</u></p> <p><u>(2) 入学準備金 入学金その他の入学の際に必要な資金</u></p>	<p>(趣旨)</p> <p>第1条 この規程は、誠之奨学金基金条例施行規則（昭和43年規則第30号）第2条及び福山市教育委員会に対する事務委任規則（昭和41年規則第92号）第4号の規定に基づき、<u>誠之奨学金</u>（以下「奨学金」という。）の貸与に関し必要な事項を定めるものとする。</p> <p>(新設)</p>



(学資の貸与を受ける者の資格)

第2条 学資の貸与を受ける者(以下「奨学生」という。)は、次に掲げる要件を備えていなければならない。

(1)～(4) (略)

(5) この規則以外の規程により又は他の団体若しくは個人から高等学校等への修学に係る学資その他これに類するものの貸与又は給付を受けていないこと。

(6) (略)

(奨学金の貸与額)

第3条 奨学金の貸与額は次の各号の区分に従い、当該各号に掲げる額とし、貸与総額は予算の範囲内で定める。

(1) 国立又は公立の高等学校等に在学する者 1人月額20,000円

(2) 私立の高等学校等に在学する者 1人月額40,000円

(入学準備金の貸与申請)

第19条 入学準備金の貸与を受けようとする者は、5万円、10

(奨学金の貸与を受ける者の資格)

第2条 奨学金の貸与を受ける者(以下「奨学生」という。)は、次に掲げる要件を備えていなければならない。

(1)～(6) (略)

(5) この規則以外の規程により又は他の団体若しくは個人から高等学校等への修学に係る奨学金その他これに類するものの貸与又は給付を受けていないこと。

(6) (略)

(奨学金の貸与額)

第3条 奨学金の貸与額は次の各号の区分に従い、当該各号に掲げる額とし、貸与総額は予算の範囲内で定める。

(1) 国立又は公立の高等学校等に在学する者 1人月額10,000円

(2) 私立の高等学校等に在学する者 1人月額20,000円

(新設)

万円、15万円、20万円、25万円及び30万円の金額のうち  
いずれか希望する金額で貸与の申請をするものとし、第5条第1  
項の奨学金貸与申請書に入学準備金の貸与を受けようとする旨を  
記載し、教育委員会に提出しなければならない。

(入学準備金の貸与方法)

第20条 入学準備金は、奨学金の最初の貸与と同時に貸与するも  
のとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、  
この限りでない。

(準用)

第21条 第6条から第8条まで、第10条、第12条から第14  
条まで及び第16条から第18条までの規定は、入学準備金につ  
いて準用する。この場合において、第10条、第12条、第13  
条第1項、第14条及び第18条の規定中「奨学金」とあるのは、  
「入学準備金」と読み替えるものとする。

(書類の様式)

第22条 (略)

(委任)

第23条 この規則に定めるもののほか、学資の貸与について必

(新設)

(新設)

(書類の様式)

第19条 (略)

(委任)

第20条 この規則に定めるもののほか、奨学金の貸与について必

要な事項は、教育長が別に定める。

要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。